

(令和3年3月22日現在)

川崎町新型コロナウイルスワクチン接種実施計画書

※本計画は現時点でのものであり、今後国からの通知や事業の検討・調整状況によって、内容を変更する場合があります。

1. 接種対象者の概数

接種順位	対象者	概数	算出方法	想定接種率	想定接種者数
1	医療従事者等	257人	総人口の3%	100%	257人
2	高齢者数	3,380人	住基人口	70%	2,366人
3	基礎疾患を有する者	540人	総人口の6.3%	70%	378人
4	高齢者施設等従事者	204人	各施設からの報告	70%	142人
5	上記以外の者	4,199人	16歳以上の者 3,457人	70%	2,419人
	(内16歳未満の者)	(742人)			
	計	8,580人			5,562人

2. 接種回数

2回接種（ファイザー社製ワクチンは21日間隔、アストラゼネカ社及びモデルナ社製ワクチンは28日間隔）

3. 接種料金

無料

4. 接種体制

接種は、集団接種と個別接種を併用し実施する。

ア 集団接種（町が実施主体となる）

①接種開始時期等

65歳以上（昭和32年4月1日以前に生まれた者）の高齢者を対象に、令和3年5月10日（月）より接種開始

②会場

川崎町健康福祉センター

③接種期間

1クール18日間とし、2回接種のため36日間で終了の予定

主として平日に実施する。開設時間は1日あたり6時間（午前3時間、午後3時間）を基本とする。

④ 1日の接種人数

半日（3時間）60人、1日（6時間）120人

⑤ 人員体制

国保川崎病院より医師1名、看護師2名を派遣してもらう。

保健福祉課より保健師3名、事務職3名

他課等からの応援職員（事務職） 4～5名

⑥ 会場からの送迎

レンタカー（10人乗りハイエース2台）を借上げ、接種後会場から帰る方（希望者）の無料送迎を行う。（対象行政区の集会所、町民バス停留所等まで）

運転手及び誘導案内業務は、シルバー人材センターへ委託する。

⑦ 接種までのスケジュール

- ・ 4月20日（火）－65歳以上の町民全員にクーポン券等を郵送（4月23日（金）までに送達）
- ・ 4月24日（土）－保健福祉課内予約専用電話3台（TEL：0224-84-6650）での受付開始
～5月14日（金）までは土日、祝日も休まず受付
- ・ 5月10日（月）－ワクチン接種開始（接種後に2回目の予約を行う）

⑧ 会場レイアウト

別紙参照

⑨ その他

16～64歳（昭和32年4月2日～平成18年4月1日生まれ）については、現時点で国からワクチン供給量の見通しが示されていないため、接種開始時期等の詳細は未定

65歳以上の2回目接種が概ね終了した後、7月以降の開始が見込まれるが、平日の接種率等をみて土・日曜日の実施についても検討

イ 個別接種（医療機関が実施主体となる）

① 接種開始時期等

65歳以上（昭和32年4月1日以前に生まれた者）の高齢者を対象に、令和3年5月10日（月）より接種開始

③ 場所

山家内科小児科医院、田中内科小児科医院

③接種期間

令和4年2月28日まで（国が示している臨時接種の完了時期）

主として医療機関の開設日時（山家医院は月～土曜日、田中医院は平日のみ）に実施する。

④1日の接種人数

山家医院：30人（木曜及び土曜日は15人）、田中医院：10人

⑤その他

集団接種同様16～64歳（昭和32年4月2日～平成18年4月1日生まれ）については、現時点で国からワクチン供給量の見通しが示されていないため、接種開始時期等の詳細は未定

5. 対象者ごとの調整事項

ア 高齢者施設入所者の場合

①介護老人保健施設（老人保健施設アルパイン川崎）

- ・サテライト型接種施設として登録
- ・入所者（町外者も含む）は施設内で接種（施設接種医による）

②介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム釜房みどりの園及び第二釜房みどりの園）

- ・嘱託医（国保川崎病院、山家内科小児科院）が接種実施医療機関に該当するため、当該施設への巡回接種
- ・入所者（町外者も含む）は施設内で接種（嘱託医による）

イ 高齢者施設等従事者の場合

- ・施設従事者（町外者も含む）も入所者と同じ時期に接種（町がV-SYSで接種券付き予診票を作成）※但し、ワクチン供給量に余裕がある場合に限る

ウ 在宅の要介護者の場合

- ・寝たきり等により、集団又は個別接種が困難な者がワクチン接種を希望した場合は、集団接種終了後に訪問診療により接種を行う。
- ・対象者については、地域包括支援センター等と協議のうえ把握する。

エ 基礎疾患を有する者の場合

- ・高齢者の次に優先接種となる基礎疾患を有する者（高齢者以外）は約540人と推計され、対象者であるかどうかは自己申告による予診票の記載により確認をする。
- ・現時点では、16～64歳の一般の方同様に接種開始時期等の詳細は未定であるが、今後医療機関等と協議のうえ検討・調整する。

6. ワクチンの管理等

- ・国保川崎病院に超低温冷凍庫（1台）を設置し、ワクチンを適正管理するとともに、町内2か所の診療所での接種用にワクチンを小分けし、担当職員が移送する。
- ・超低温冷凍庫（ディープフリーザー）は3月10日に設置済み。※非常用電源設備を保有

7. 接種時期に実施すべき対応

①住民に対する情報提供

- ・広報かわさきや町ホームページ、フェイスブック・メルマガなどのSNSを活用し、接種スケジュール等をできる限りタイムリーに情報提供する。
- ・随時、周知チラシを全戸配布する。

②事業所等への呼びかけ

- ・接種率が低調な場合は、町内企業、商工会、建設職組合や行政区、更に医療機関等の各種団体の協力などあらゆる資源を活用して、接種に向けた働きかけや協力依頼を徹底する。

③相談窓口

- ・保健福祉課内に相談窓口（Tel：0224-84-6009）を設置し、接種場所の確認やクーポン券の再発行等ワクチン接種に関する全般的な相談対応を行う。

※相談窓口設置については、2月末行政区長会議でチラシを全戸配布し周知済み

④副反応等に対する対応方法

- ・接種後、最低でも20分以上の状態観察時間を設けるほか、帰宅後の体調変化等についても（宮城県が設置する）コールセンター等で相談に応じる。
- ・万一接種により健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく副反応健康被害救済制度により対応する。